

8. 三大学工学部技術職員連携会議

経緯

平成 20 年度の三大学工学部教育連携会議において技術職員を交えて連携会議を行うことが決まり、平成 21 年 3 月に初めての三大学工学部技術職員連携会議が開催されました。以降、ものづくり・アイデア展開催に合わせて各大学の技術職員が集まり、情報交換が継続して行われています。

平成 21 年度 平成 21 年 12 月 5 日 新潟大学工学部

平成 22 年度 平成 22 年 8 月 5 日、6 日 新潟大学工学部 12 月 3 日 富山大学工学部

平成 23 年度 平成 24 年 1 月 8 日 長崎大学工学部

平成 24 年度 平成 24 年 12 月 15 日 新潟大学工学部

目的

三大学で持ち回り開催する「学生ものづくり・アイデア展」で三大学技術職員情報交歓会を行い、今年度の三大学工学部教育連携会議・技術職員交流事業の総括と次年度の取組みを決める。

開催期日場所、出席者

平成 25 年 12 月 7 日（土）富山大学工学部・小会議室

出席者 富山大学 中村善、高村、京極、田村、豊岡

長崎大学 久田、鬼塚

新潟大学 岩野、柳沢

開催内容

15 : 40～17 : 40

ものづくり・社会貢献事業等の取組みの報告並びに各大学の技術部組織の現状報告

富山大学 夢大学 in 工学部・プチ科学教室「ガラス製スタンプ製作体験」（豊岡）

創造工学センター機械工場の施設の紹介（高村）

長崎大学 教育研究支援部及び創造工房の取組みの紹介（久田）

新潟大学 工学部技術部による社会貢献事業の紹介（岩野）

富山大学 富山大学五福地区技術部の紹介（中村善）

・長崎大学からは近年、医工連携の一環として手術用の器具等の開発に関わっていること。

新潟大学からは社会貢献活動において、若手の技術職員に担当させる事により技術力の向上に成果があるとの報告があった。

17 : 50～18 : 20

工学部創造工学センター機械工場の見学

成果

- ・三大学の技術部組織の現状、ものづくり・社会貢献事業等の取組みについて、関係資料を交換し、議論を通して技術職員の課題や技術情報を共有することができた。

- ・機械工場の工場見学を通して、各大学の工作機械等の設置状況、依頼製作、実習内容の情報を共有することができた。

方向性

- ・今後も連携会議を通して、三大学工学部の技術職員がものづくり・社会貢献事業等の取り組みや技術職員が取扱う工作機械、分析装置等の情報交換を行い、各大学の技術職員のものづくりを中心とした技術力の向上に努める。



三大学技術職員連携会議



富山大学の取組みの紹介



長崎大学の取組みの紹介



新潟大学の取組みの紹介



機械工場の見学



機械工場の見学